

技能実習生
47都道府県プロファイリング

大分県



● 外国人技能実習制度にかかる大分県第三者管理協議会を設置

平成30年5月16日、ＪＡ大分中央会は大分県と、ＪＡを実習実施者とする外国人技能実習制度（大分県方式技能実習）に係る大分県第三者管理協議会を立ち上げるとともに、大分県農業会館で協議会設置に係る協定を締結しました。

協定書には、大分県方式技能実習において、中央会と県が協力して取り組んでいくために必要な措置と役割分担が盛り込まれています。

2018.05.16

第三者管理協議会は、昨年、農林水産省が外国人技能実習制度の運用を改正した中で、農家個人ではなく、ＪＡが実習生を受け入れる際に設置が必要となった機関で、**九州では初めて、全国では４番目の設置**となります。



<https://www.ja-oitachuuoukai.or.jp/wp/top/farming/928>

全国初の取組で、外国人技能実習生の受け入れに向け 前進！ ～官民協同で監理団体許可を取得～

2018-08-09



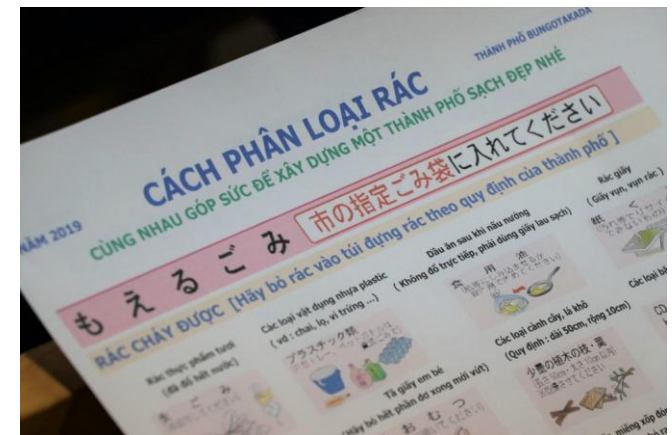
大分市、豊後高田商工会議所、株式会社トヨ・テックの3者は、外国人技能実習生が豊後高田市で安心して実習を受け、楽しく暮らせる仕組み作りを行うため、本年2月に「**豊後高田市外国人技能実習制度導入事業連携協定**」を締結。「豊後高田International Contribution（インターナショナルコントリビューション）事業協同組合」を設立しました。そして7月25日に、**官民協同の取り組みとしては全国で初めて**、法務大臣、厚生労働大臣から監理団体の許可を取得しました。

https://www.city.bungotakada.oita.jp/page/page_04350.html

ベトナム人技能実習生が日本での生活ルールを学びました

2019-05-15

5/14に行われた研修では、新たな取り組みとして**豊後高田警察署、市役所、消防署から講師を招き、ゴミだしや自転車の交通ルール、防犯、防災について学びました。**



大分) 技能実習生に「エール米」

中津の自治会が贈る

2020年6月23日



週に1人、米1升（1・5キログラム）
——**地域で働く外国人技能実習生たち**
を支援する取り組みを、大分県中津市
の犬丸区自治会が始めた。名付けて
「いぬまるエール米」。生活費を切り
詰め、母国へ仕送りをする人も多い実
習生たちが、**新型コロナウイルスの影響**
で減収に直面していると知り、住民
たちが支援に乗り出した。

<https://www.asahi.com/articles/ASN6Q6S7FN6PTPJB001.html>

外国人技能実習生に野菜配布 宇佐市の市民グループが支援

2021/01/04



【宇佐】子育て中の母親らでつくる宇佐市の市民グループ「手と手みらいhug（ハグ）キッチン」（大村るみ代表）は12月30日、市内四日市の四日市コミュニティーセンターで、市内在住の外国人技能実習生に米と野菜を配った。

【普及啓発】技能実習生に防災「お守り」を贈呈 佐伯市米水津の「国際交流の会」／大分

2021年1月7日

まずは、今年度入国した佐伯市あまべ商工会の実習生11人に。
その他の技能実習生たちにも順次、贈ります！... もっと見る



大分県佐伯市の「よのうづ国際交流の会」は、2021年から同地域の事業所で働くベトナム出身の外国人技能実習生11人に、避難所マップなどが入ったお守り「ほうさいおまもり」を贈った。

。氏名などを書いた情報カードも入れている。カードは示された日本人が分かりやすいようにと、氏名をパスポート表記に加え、カタカナでも記した。職場の連絡先や担当者名も記載している。

「健康でありますように」 日田市の技能実習生らが書き初め体験

2021/01/17

【日田】日田市在住の外国人が10日、同市上城内町の市複合文化施設アオーゼで書き初めを体験した。技能実習生ら4人が参加。